

第3次厚木市生涯学習推進計画第1期基本計画前期実施計画事業点検結果一覧表(令和5年度実績)

資料 1

《前期実施計画事業》

No.	実施計画事業名	委員意見	担当課
1	海外友好都市等受入派遣事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツや特定の分野に偏らないように幅広く国際交流を促進した方が良い。年齢層や男女の割合などにも配慮した方が良い。海外友好都市のPRも定期的にした方が良いのではないだろうか。参加した人がその後の人生においても役に立った等の事例があれば紹介して、市民に身近な事業だとの認識を持って貰う工夫も必要かと思います。</li> <li>・友好都市への受入れ、派遣も数多く実施でき、又揚州市とのオンライン交流も良かった事で、今後の友好が深まることを期待する。達成率60%は多少評価しても良い。</li> <li>・必要な事業であろうかと思う。</li> <li>・60%の達成率であったので、概ね評価できると思われる。なお、友好都市との交流は派遣者や受け入れ者だけではなく、その様子を動画等で残し、他の市民にも公開できるようにすることが期待される。</li> </ul>	企画政策課
2	海外学生交流事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・徐々にこの事業の認知度は上がっていると思うが、市内大学や専門学校などへの働きかけを積極的に行ってはどうか。令和5年度で廃止と決定したのは残念です。</li> <li>・1、オーストラリアニューカッスル大学の学生15名を受け入れたことに評価あり。2、今後さらに多くの地域からの学生を受入れ交流を深めることを期待したいが今後は廃止との事、残念。</li> <li>・60%の達成率であったので、概ね評価できると思われる。令和5年度で事業廃止とのことであるが、廃止することは問題ないと思えるが、理由は何かを知りたい。</li> </ul> <p>※事業担当課からの補足説明:海外学生交流事業につきましては、今まで厚木市ホームステイ協会に委託をしておりましたが、同協会が活動停止となったため、厚木市友好交流委員会に事業の委託をすることとしました。また併せて、事業を海外友好都市等受入派遣事業に統合しました。</p>	企画政策課
3	国際交流事業補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・厚木剣道連盟による軍浦市訪問団の受入れは、評価大。</li> <li>・市内に5つの大学があるので、勉学的な留学があっても良いのではないか。範囲を拡大してみても良い。</li> <li>・60%の達成率であったので、概ね評価できると思われる。今後とも継続しての交流が期待される。</li> <li>・国際交流事業を行っている団体が市内にいくつあるのか、令和6年以降の目標値も低いのは何故なのか。事業拡大にむけたPRの充実をお願いしたい。</li> </ul> <p>※事業担当課からの補足説明:                      ・国際交流事業を行っている団体数については、令和5年度は2団体です。                      ・令和6年度以降の目標値が低い理由につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響は少なくなりつつあるものの、円安や物価高騰により民間団体レベルでの交流の再開に向けては時間を要しているためです。                      ・PRについては、市のホームページにおける掲載情報の充実を図ってまいります。</p>	企画政策課
4	国内友好都市受入派遣事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この事業の目的が徐々に浸透しているのは良いことですが、友好都市の魅力をもっとPRすべきかと思う。スポーツだけでなく文化活動面での交流も促進すべきかと思う。</li> <li>・1、各友好都市の訪問団の受入れにより、市一大イベントである鮎まつりをさらに盛り上げてほしい。2、各地域に於いても祭り等の受入れ施策がほしい。</li> <li>・約80%の達成率であったので、概ね評価できる。今後とも継続しての交流が期待される。</li> </ul>	企画政策課
5	国内友好都市交流事業補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この事業の目的が徐々に浸透しているのは良いことですが、友好都市の魅力をもっとPRすべきかと思う。スポーツだけでなく文化活動面での交流も促進すべきかと思う。</li> <li>・1、補助金の内容はどのようなものか。2、達成率77%は評価大。</li> <li>・実績が一団体ということなので、事業の必要性について再検討する必要があるのでは。</li> <li>・約80%の達成率であったので、概ね評価できる。今後とも継続しての交流が期待される。</li> </ul>	企画政策課
6	スケアード・ストレイト推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車による交通事故防止の為、各中学での交通ルール遵守とマナーの向上により取り組むことは教育効果が大きい。</li> <li>・昨今自転車による事故が多発しており死亡事故まで出ている。子どもの頃から交通ルールやマナーを学ぶことは重要で、可能なら小学校でも年齢に合わせた教室を開くと良いのではと思う。</li> <li>・自転車交通安全講習会事業と名称を変更するのでわかりやすくなる。R6年度も市内5校で実施されるので良かった。</li> </ul>	くらし交通安全課

No.	実施計画事業名	委員意見	担当課
7	環境フェア開催事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・隔年開催ということであまり認知度が低いのではないかとと思われる。もう少し市民に対しての広報活動を積極的に行い、一つでも興味を引くメインを前面に押し出して集客力を図ることが重要だと思われる。</li> <li>・一口に「環境」と言っても、間口が広いので、具体的にどのような活動を行う事業なのか報告書に具体的な内容を明記してほしい。</li> </ul> <p>※事業担当課からの補足説明：環境フェアは、大学や企業、団体等による展示やワークショップなどを通じて、市民等に向け環境に関する普及啓発を行う事業です。具体的には、カーボンニュートラル、自然環境、廃棄物、美化衛生等に係るテーマを取り扱っていますので、次回から追記します。なお、各団体に対し、補助金は交付していません。</p>	環境政策課
8	里地里山保全等促進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・徐々に実績値が上がってきているので今後期待したい。厚木の里山は都心からも日帰りで来れるし、市民にも自然に触れ合える絶好の場所なので大切に守ってほしい。</li> <li>・現代社会においてももっとも考察しなければならないテーマの一つであろう。人間のどのような活動により、どの程度まで自然環境に影響を与えるものなのか、人、社会、文化の3側面からのアプローチに期待したい。</li> </ul>	環境政策課
9	環境基本計画推進活動事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ過が明けた令和5年度の達成率は素晴らしいと思う。世界的に環境問題に関しては目が向けられているので、小さな活動でも繋いでいけば大きな結果を生み出すことができる。生ごみを肥料にする、大豆を使った味噌づくりなどとても魅かれる講座なので、今後も様々な講座を期待する。</li> <li>・イベントとメルマガの二本立ての事業で、とりわけイベント事業は数多くの人を集めているようです。来年度からは統合されるようですが、海水を飲む鳩、火山灰、ゴミ問題と幅の広い展開が企画力のある活動だと思いました。</li> </ul>	環境政策課
10	ヤマビル対策事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・里山保存に欠かせないヤマビル対策。毎年近隣の住民のボランティアで成り立っているが、山好きの人たちに向けても参加を呼び掛けてみてはどうかと思う。里山に来た人の目に付く場所にポスター等を張ったりとか。(ただ毎年の目標値が1200人なので、多人数だと支障をきたすのかもしれない)</li> <li>・ヤマビルは暖かさや二酸化炭素を好むと聞いたことがあります。枯れ葉が多いとその分、生息場所が増えてしまうかもしれません。ヤマビル対策を行い、快適な行楽を楽しむ人が多くなるよう、期待しています。</li> </ul>	農業政策課
11	緑のまつり開催事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なかなか集客人数を出すのが難しい事業だと思われる。目標指標が、イベント参加者のアンケートで「緑を大切にすると答えた人の割合」であるが、回答がいつも100%は当然のことだと思うので、指標の見直しの検討が必要では。</li> <li>・植物を「ヒトの環境」に位置付けることを第一に考える事業とみました。山野草も扱われるようですが、市のどこにどんな山野草が生育しているかの知識も加えていただくと嬉しいです。</li> </ul>	公園緑地課
12	市史編さん事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民に広く周知するために、学校教育や公民館学級講座などに組み入れて市民の誇りとなるような事業展開が必要。</li> <li>・1、本事業が重要であることが改めて知得でき、さらなる事業を続けてほしい。2、達成率90%を超えたことは非常に効果が大である。</li> <li>・達成率も素晴らしく、高く評価できる。</li> <li>・約90%の達成率であったので、大きく評価できる。地味な活動であるが、厚木市の歴史を継承していくことは重要な公的活動であるので、今後とも継続しての交流が期待される。</li> </ul>	文化魅力創造課
13	郷土博物館特別展示事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「あつぎ愛」の目玉の一つにみている事業なので、これからも学校教育や公民館学級講座なども活用して、いつでも身近な事業として親しまれるように推進してほしい。</li> <li>・各展示会場に多くの参加者を得られ博物館としての郷土の文化として残ることは良い結果だと思われる。</li> <li>・達成率も素晴らしく、高く評価できる。</li> <li>・約100%の達成率であったので、大きく評価できる。地味な活動であるが、厚木市の歴史を継承していくことは重要な公的活動であるので、今後とも継続しての交流が期待される。</li> </ul>	文化魅力創造課
14	総合防災訓練実施事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模な自然災害が発生する確率が高くなっている現在では一人一人の防災意識を高めることが重要であり、訓練に参加する人が増えていることはうれしい限りであり、一層の充実をお願いしたい。</li> <li>・災害は昨今、重要な位置づけにあります。行政と民間が一体になって実施しないと意味を成しません。達成率からしてもニーズが読み取れますので、高く評価できます。</li> <li>・約100%の達成率であったので、大きく評価できる。防災活動は重要なものなので、今後とも継続しての交流が期待される。</li> </ul>	危機管理課



No.	実施計画事業名	委員意見	担当課
15	食生活改善推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セブンイレブンとの地域活性協定による健食あつぎプロジェクトの実施を是非お願いしたい。</li> <li>・食生活と言うと、イメージが50歳以上の印象ではないか。そのため、参加人数や達成率にも反映されているように感じる。若者に対してはダイエットというわかりやすい表現もよいかもしれない。事業名そのものの見直しが必要かもしれない。</li> <li>・約60%の達成率であったので、概ね評価できる。重要な活動なのでより効果的なPRの方法の改善が望まれる。</li> </ul>	健康医療課
16	健康あつぎ推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍もあり健康普及活動は難しかったと思うが、あゆこちゃん体操は動きが複雑すぎて市民になじむまではいかなかった。イベント等での普及活動が大事だが動きを簡単にしただれでも取り組みやすくしてほしい。</li> <li>・推進リーダー及び指導員を養成することにより、更なる実施も可能になり、参加人数も増加することが予想される。この結果は達成率に反映され、高く評価できます。</li> <li>・約90%の達成率であったので、大きく評価できる。健康活動は重要なものなので、今後とも継続しての活動が期待される。これからの社会では、高齢者に対する運動の啓蒙活動が、特に必要であると考えられる。</li> </ul>	健康医療課
17	輝き厚木塾開設事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が講師となって、市民のために講座を行うことは、生涯学習推進にはうってつけの事業だと思われる。講師側も受講者側も、それぞれ趣味をいかし、趣味を楽しみ、その場で交流が生まれ、そして日々の生活がより良いものとなることを目指す。このような事業はこれからも発展していただきたい。</li> <li>・市民が講師になり、知識や技能を市民に教えるという生涯学習スタイルは素晴らしいと思う。達成率も100%ないしはそれ以上で、高く評価できる。</li> <li>・ここで享受される知識や技術が「習い事」とはどのように違うのか。他の事業についても言えることだが、生涯学習の暫定的な守備範囲を一考することをお勧めしたい。</li> </ul> <p>※事業担当課からの補足説明：本市では、生涯学習の定義を「人々が自己の人格を磨き、心豊かな人生を送ることができるよう、生涯の様々な機会において、自由に学習機会を選択して行う活動」としています(第3次厚木市生涯学習推進計画第1期基本計画5頁参照)。このため、趣味学習など様々な機会で行う学習も生涯学習に含まれます。輝き厚木塾は、市民が講師となり、趣味や仕事等で培った知識や技能を市民に教え、様々な学習機会を提供する事業ですが、様々なジャンルの講座を開講し、多くの「学びたい市民の方」はもちろん、講師として「教えたい市民の方」の需要にも応えることができ、多くの学習ニーズに対応しています。</p>	生涯学習課
18	都市農業対策経費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民農園は人気があり、市内にはまだ利用可能な農地があると思われるので、どんどん活用して活気を取り戻してほしい。</li> <li>・令和3年度から連続して積算割合が99%で、見直しもこの3年間変化していない。募集以上の応募者があった場合の対応は、事業実態と事業名に乖離がある。</li> </ul> <p>※事業担当課からの補足説明：  <ul style="list-style-type: none"> <li>・条件不利地の関係で借り手がない区画があります。</li> <li>・事業については必要に応じて見直してまいります。</li> <li>・都市農業に対する理解や関心を深めるため、市民農園事業を実施しておりますので御理解願います。</li> </ul> </p>	農業政策課
19	園芸協会運営費補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・厚木は便利な都会の部分と自然豊かな田舎の部分を持ち合わせているので、園芸作物にも力を入れて欲しい。私自身、生産者の顔が見える作物だと安心して購入できるので、これからも品評会などどんどん実施して、美味しい厚木産農作物が増えることを期待する。</li> <li>・県との連携が大きな事業です。協会全体の予算・決算の状況を明確化する必要があります。</li> </ul> <p>※事業担当課からの補足説明：  <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金につきましては、厚木市園芸協会から各部会に振り分けており、園芸協会及び各部会で決算を行っております。</li> <li>・厚木市園芸協会は、都市と共存した魅力ある園芸の振興を目指し、会員相互の協力と組織の強化を図りつつ、本市園芸の発展に取り組んでいます。</li> </ul> </p>	農業政策課
20	花き消費拡大推進事業交付金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人気のある教室は講座回数を増やしたりして、一人でも多くの市民が参加できるように検討してほしい。</li> </ul> <p>※事業担当課からの補足説明：  <ul style="list-style-type: none"> <li>・フラワーアレンジ教室の参加者の多くは女性です。</li> <li>・本事業は、フラワーアレンジ教室だけではなく、市内公共施設へのフラワーポットやフラワーアレンジを設置する事業も含まれており、地場産花きの消費拡大を図っています。</li> <li>・本事業は、厚木市園芸協会花き温室部会が主体となって実施しております。</li> </ul> </p>	農業政策課

No.	実施計画事業名	委員意見	担当課
21	水辺ふれあい事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学生が地域の河川の環境学習を実施することは、心を育むことを目的とするすばらしい行事であるので、続けてほしい。</li> <li>近隣小学校だけではなく、他の小学校も学校行事の遠足などと抱き合わせて環境学習を実施してはどうか。</li> <li>水辺ふれあい事業が河川学習事業に名称が変更されるそうだが、河川を身近に感じるためにも水辺ふれあい事業の方が児童にとってなじみがあるように思う。</li> </ul>	河川下水道総務課
23	公民館活動事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>どの公民館にも地域コミュニティの要としての取り組みをしてもらっており、達成率も申し分ないが、今後地域によっては少子高齢化や人口減も予想されており、これらを取捨選択するための参考として住民要望アンケートを定期的実施して課題への認識と対策と企画面へ反映させてほしいです。</li> <li>各公民館は各種学級講座の開設、文化振興事業、公民館まつり事業、コミュニティ事業及びスポーツレクリエーション事業をさらに推進してもらいたい。</li> </ul>	市民協働推進課
24	健康スイミング事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業を縮小しての実施だったが、実施できてよかったと思う。健康スイミングは障がい児・高齢者にとっても運動できるよいチャンスだし、健康増進を図ることができる。</li> <li>約20%の達成率であったことが残念であるが、ワクチン会場の事情があったので仕方ないと言える。スイミングは健康活動の中でも特に重要なものなので、今後とも継続しての活動が期待される。「健康あつぎ推進事業」と同様に、これからの社会では、高齢者に対する運動の啓蒙活動が、特に必要であると考えられる。</li> </ul>	健康医療課
25	あゆコロちゃんGENKIポイント事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>あゆコロちゃん元気ポイント事業が「あつぎ健康チャレンジ」に名称が変わってしまうのは残念でもある。やっと名前が市民になじんできたところなので。</li> <li>ポイントを利用したお楽しみがあるということで、実績が高く評価できる。</li> <li>約100%の達成率であったので、大きく評価できる。あゆコロを活用した健康活動はユニークであり、今後とも継続しての活動が期待される。</li> </ul>	健康医療課
26	老人クラブ連合会補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>元気な高齢者が増え老人クラブに加入する方が減っている現状をみながら健康づくりの活動をする必要はあると思うので、一定の補助金交付を続けてほしい。</li> <li>少子高齢化社会のため、必要な事業である。</li> </ul>	健康医療課
27	放課後子ども教室推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>常設校、モデル校が増えているのは、この事業の目的が浸透しつつあることの証である。今後、益々多面的に推進していくべき事業なので、子どもの見守り役、講師などの教育・指導と人材確保面も見直してほしい。保護者からの要望などのアンケート、意見も定期的に聴取して課題への認識と対策も検討してほしい。</li> <li>子どもたちが安心・安全に過ごすことが出来る放課後の居場所づくりをさらに推進することを願う。</li> </ul>	こども育成課
28	子育て支援センター運営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>この事業の目的が浸透しつつあるのは素晴らしい。地域性や悩みが分かるかもしれないので、公民館などへの出張相談の回数をもっと増やしてこの事業のPRや要望などを聴取してほしい。</li> <li>子育てへの不安や孤立感の軽減・解消のため子育て講座や相談が実施されていることに対し、周知の強化が必要。</li> </ul>	こども家庭センター
29	ファミリー・サポート・センター事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>ファミリー・サポート会員はどのような方になっているのか。事業の内容について研修や交流会の円滑な援助活動の増加について周知が必要と思われる。</li> </ul> <p>※事業担当課からの補足説明：ファミリー・サポート・センターの会員は、依頼会員、提供会員、両方会員から構成されています。依頼会員は、援助を希望する方で市内在住又は在勤する生後3か月から小学校6年生までの児童の保護者が対象です。提供会員は、援助を行いたい方で市内に在住し、心身ともに健康で児童の育児に理解と熱意があり、積極的に援助活動ができる方で、援助活動に関する講習を修了された方です。両方会員は、依頼会員と提供会員を兼ねた方です。</p> <p>ファミリー・サポート・センター事業の内容については、会員の入会方法、援助の内容、提供会員を対象とした研修の受講案内等を、ちらしやポスター、市のホームページ、広報等を通じて周知に努めております。</p> <p>会員相互の親睦を深め円滑な相互援助活動の推進を目的に、毎年1回児童を対象としたコンサートや読み聞かせ等を開催し、提供、両方及び依頼会員とその家族の方が一堂に会する全体交流会を実施しており、会員への開催通知の送付により周知しています。</p>	こども家庭センター
30	青少年自然文化体験研修事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>達成率も良いのですが、対象を中学生にも広げた方が良い。体験した後のフォローもアンケートや作文などで呼びかけ、課題も見つけながら推進してほしい。</li> <li>友好都市の子ども達との自然文化体験活動の推進強化をお願いしたい。</li> </ul>	青少年課



No.	実施計画事業名	委員意見	担当課
31	家庭教育学級交付金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・達成率は素晴らしい。家庭教育学級に取り組んで成果をあげた好事例なども紹介してPRにも繋げてほしい。</li> </ul> ※事業担当課からの補足説明:対象団体52団体に対し、31団体に交付、また7団体は不交付にて実施しております。コロナ渦を経て減少傾向にあることは否めませんが、今後PTA等のニーズをよく把握して、開設を支援していきたいと考えております。 毎年、昨年度の各学校等の事業の実績事例をまとめたものを説明会及びホームページでご紹介しておりますので、引き続き実施いたします。 交付金については、上限6万円とし、家庭教育の重要性を学習するために適正に活用していただいております。	市民協働推進課
32	家庭教育情報提供事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・達成率は素晴らしい。講演会参加人数にばらつきが多いので、会場、曜日、時間帯も見直してほしい。</li> <li>・家庭教育の必要性について幼児児童等の保護者を対象に講演等の推進強化をお願いしたい。</li> </ul>	市民協働推進課
33	防災意識啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の防災意識は年々高まってきている。いつ大災害に襲われるのか不安もあるために震度体験などは貴重な経験になるだろう。</li> <li>・約500%の達成率であったので、大きく評価できる。防災活動は重要なものなので、今後とも継続しての交流が期待される。</li> </ul> ※事業担当課からの補足説明:No.14総合防災訓練実施事業との違いは、市内団体等から依頼があった講話・地震体験車の体験参加者への啓発活動事業となります。 ※参考情報:市ホームページの「厚木市防災サイト」にも様々な情報が掲載されています。 <a href="https://www.city.atsugi.kanagawa.jp/bousai/index.html">https://www.city.atsugi.kanagawa.jp/bousai/index.html</a>	危機管理課
34	地域福祉推進事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子高齢化社会のため、必要な事業である。</li> <li>・達成率はまずまずですが、将来的課題を含む事業かと思えます。地域包括支援センター、自治会、民生委員等との平日頃の連携は勿論ですが、各地域に根付いた施策を個々に打ち出してキメ細かく取り組むべき事業かと思えます。地道なPR活動も大切です。</li> <li>・各地域毎に推進事業が実施されているが、担い手となる人材不足はこれからますます増えるだろう。ボランティア人員の確保は多少の手当を用意しないと希望者が出ない。見守り活動居場所づくりをどのようにサポートするのか。</li> </ul> ※事業担当課からの補足説明:地域において様々な人材を確保することは困難な状況であることは認識しております。普段の生活の中で負担のない範囲で行う「ゆるやかな見守り」や「居場所づくり」を推進するとともに、手当の支給については、ボランティアの意義や内容を踏まえ、検討してまいります。	地域包括ケア推進課
35	平和都市推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平和都市に向けての「あつぎの宣言」は、色々な仕掛けを展示や「詩」の募集などでやっていただいていますから、徐々に浸透してきていると思う。幅広く世代に向けて宣言を発信し続けて欲しい。</li> <li>・「国際平和と核兵器廃絶を求める都市宣言あつぎ」を広く市民に周知し、平和の理解を求め、平和意識の向上、啓発をさらに広く知られるようにしてほしい。</li> <li>・約70%の達成率であったので、概ね評価できる。平和教育は重要な公的活動であるので、今後とも継続しての活動が期待される。</li> </ul>	地域包括ケア推進課
36	人権啓発推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権について理解するには、人権教室、企業研修、啓発ポスター等で広く周知し行き渡っている。</li> <li>・達成率も素晴らしく、高く評価できる。</li> <li>・約150%の達成率であったので、大きく評価できる。人権啓発は地味な活動であるが、重要なものなので、今後とも継続しての交流が期待される。</li> </ul>	市民協働推進課
37	男女共同参画推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・啓蒙活動は進んでいると思いますが、職場で、学校で、地域でアンケートや実態調査も定期的の実施して、その時、その場の課題に取り組んで欲しい。</li> <li>・男女が互いに人権を尊重し、責任を分かち合い男女に関わりなくその個性と能力を十分に発揮することが必要と思われる。</li> <li>・No.45に統合しては。</li> <li>・約50%の達成率であったので、あまり評価できるとは言えない。将来的には、抜本的な活動方針の見直し求められるかもしれない。</li> </ul>	市民協働推進課
38	市民文化祭開催事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化芸術の活性化は、町自身の活性化にもつながる。市民が参加したり、観賞したりする機会をぜひこれからも増やして欲しい。</li> <li>・厚木の独自色を出すべく、事業者の方々にもお願いしたい。</li> <li>・市民の芸術作品の展示や発表をすることにより、達成率も順調の様に見える。</li> </ul>	文化魅力創造課

No.	実施計画事業名	委員意見	担当課
39	あつぎ文化芸術・生涯学習発信チャンネル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いまや大人も子どももネットを駆使する時代。コロナ禍においても自宅で情報を得ることができ、手軽に活用できる。登録者数が厚木市の人口から考えると少ないのでは。よくある方法だが、登録したらこんな特典があります、というような広報活動を行ってみてはどうか。登録者数が増えれば必然的に再生回数も増えると思われる。</li> <li>・現在社会におけるツールを駆使しての事業であり、達成率も高く評価できる。</li> <li>・YouTube番組は、時代に即した企画だと思った。</li> </ul> <p>※事業担当課からの補足説明： 令和5年度の主な配信内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・厚木青少年音楽コンクール入賞者演奏</li> <li>・市民文化祭(書道展、日舞発表会、箏曲発表会など)</li> <li>・市民芸術祭市民参加ミュージカル</li> <li>・金澤翔子さん席上揮毫</li> <li>・本厚木ミロード ロビーコンサート(厚木市文化振興財団主催)</li> </ul>	生涯学習課、文化魅力創造課
40	消費者意識啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費者トラブルは老若男女関係なく誰にでも起こりえることなので、全市民に向けてネットでよくある事例を取り上げ警鐘を鳴らしていただくと、より多くの市民の未然防止に繋がるのではないかとと思われる。</li> <li>・公民館まつり等で広く呼びかけることもよいアイデアだと思う。移動番屋や出前講座など啓発活動をさらに増やしてほしい。</li> </ul>	市民協働推進課
41	温暖化防止普及啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今は世界規模で地球温暖化防止に取り組んでいるので、これからの社会を作っていく子どもたちが、小学生の頃から学習することはとても重要だと思う。できればすべての小学生、中学生を対象に「簡単に今日から取り組める温暖化対策」のような講座を開催してはどうか。</li> <li>・東南アジア諸国では関東地方よりも涼しいことがよくあり、気候変動の問題は一律ではない。やみくもに温暖化防止を是とするのではなく、国際比較(欧米だけでない)を交えて質的な面からの温暖化への取り組みが望ましい。</li> </ul>	環境政策課
42	生物多様性あつぎ戦略推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カブトムシの落ち葉プールをつくる、昆虫マンションをつくる等のイベントは想像しただけでもとても楽しそうで子どもたちの興味を引くと思う。もっと参加人数を増やしたり、回数を多くしたりすることが可能ならぜひ実施していただきたい。</li> <li>・このような事業はどんどん増やしていただきたい。いまいる生き物に対する理解はもちろんだが、絶滅したかに思われる種類、逆に増加した外来種についての理解も進めていただきたい。</li> </ul>	環境政策課
43	火災予防啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅用火災警報器の設置率89%はすごいと思う。火災予防は地域でまとまって実施しないと効果が薄いと思うので、近隣の人々と挨拶をかわし良い関係性を築くことも大切。防火教室等のイベントを増やしてほしい。</li> <li>・約90%の達成率であったので、大きく評価できる。防災活動は重要なものなので、今後とも継続しての交流が期待される。</li> </ul>	予防課
44	応急手当普及啓発活動事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普通救命講習会が年間145回開催されており、受講者数も増えている現状は喜ばしい。救急車の適正利用の普及啓発をさらに推進してほしい。「必要な人に必要な医療を」肝に銘じてAEDの使用法普及を進めてほしい。</li> <li>・応急処置の重要性は人間の生死にかかわるものなので、事業は必要である。内容からすると、対象が市内の小中学生がほとんどである。一般市民に対しての告知と実施が求められる。</li> <li>・約150%の達成率であったので、大きく評価できる。防災活動とともに応急手当の普及は重要なものなので、今後とも継続しての交流が期待される。</li> </ul>	救急救命課
45	人権教育・啓発推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権講座を積極的に実施することが望ましい。まだまだ不十分。</li> <li>・達成率も素晴らしく、高く評価できる。</li> <li>・約100%の達成率であったので、大きく評価できる。人権啓発は地味な活動であるが、重要なものなので、今後とも継続しての交流が期待される。</li> </ul>	教育総務課
46	選挙常時啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的には、公民館行事や学校の授業の中で取り扱うべき目的と内容かと思えます。国会議事堂を見学するのは良いかと思えます。</li> <li>・選挙制度の重要性について学習機会を多く提供することが政治や選挙の関心度が高くなる可能性が大である。</li> </ul>	選挙管理委員会事務局

No.	実施計画事業名	委員意見	担当課
47	地区地域福祉推進委員会交付金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉は今後益々多面的支援が必要になる分野です。達成率も良いので今の推進方法で良いかと思うが、地域性があるかと思われるので、課題も見つけて対策をきめ細かく打ってほしい。</li> <li>・地域福祉については、行事が大きい為に交付金の増額を願う。</li> </ul>	地域包括ケア推進課
48	事業所説明会等実施事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この事業は、今後予想される人材不足対策に欠かせない重要度の高い事業かと思えます。参加者へのアンケートや要望などをきめ細かく実施して課題なども抽出して取り組むべきかと思えます。定着率のフォローも大切です。</li> <li>・費用対効果の研究が必要。介護福祉指定事業所の質の高いサービス提供のためにも人材の確保は急務である。</li> <li>・介護や障がいに関する職は、高度な内容が必要になってくるので、質の高いサービス提供には必要な事業となる。</li> </ul>	介護福祉課、障がい福祉課
49	介護職員キャリアアップ等支援事業補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・達成率だけでなく、職場への定着率フォローも大切です。今後益々支援が要請される事業ですからきめ細かくフォローしていく必要があります。他市での好事例などあれば参考にしてほしいです。</li> <li>・優れた人材の確保定着のために介護職員のキャリアアップ支援事業は大切であり補助金支給は重要。さらに予算を増やして事務所を援助してほしい。</li> <li>・介護や障がいに関する職は、高度な内容が必要になってくるので、質の高いサービス提供には必要な事業となる。</li> </ul>	介護福祉課、障がい福祉課
50	多文化共生交流事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の受け入れ体制、意識の醸成が急務かと思えます。自治会、子ども会、敬老会、婦人会などへの啓蒙活動も必要かと思う。これらへの教育指導は、公民館単位でやるのも一つかと思う。また、好事例などがあれば積極的に紹介して市全体の意識の底上げを図ってほしい。</li> <li>・厚木市に住む外国人市民交流会議の開催について、参加国・人数・取組状況について明記する必要がある。</li> <li>・約70%の達成率であったので、概ね評価できる。外国籍市民との共生は重要なものであるため、今後とも継続しての活動が期待される。</li> </ul>	市民協働推進課
51	市民芸術祭開催事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミュージカルは毎年開催されているが、それ以外の分野のものもいろいろ開催して欲しい。</li> <li>・達成率の数字にもいい結果が出ている。宣伝媒体をもっと増やしてPR活動をもっと行うべき事業と考える。</li> </ul>	文化魅力創造課
52	生涯学習推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットで講座やサークルを検索できることは大変便利。またチラシや情報誌を布置することによって、興味を抱いて参加するきっかけとなったりするので、これからも続けていただきたい。</li> <li>・PCやスマホから講座申込ができることは市民にとっては便利そのもの。継続すべき。</li> <li>・学習内容を開示し、第三者からも評価しやすいように報告書の記入を工夫してほしい。</li> </ul> <p>※事業担当課からの補足説明：「講座予約システムは」、インターネットを通じて講座情報を提供し、スマートフォン等を利用して、いつでも、どこでも講座の申込みを行うことができるものです。「あつぎマナビガイド」は、生涯学習に関する団体やサークルの情報についてとりまとめたものです。「出前講座」は、市職員が市民の皆様の学習の場に出向いて行政の取組や専門知識などをお話するものです。個々の講座につきましては、ホームページ等にて内容を開示しております。</p>	生涯学習課
53	七沢自然ふれあいセンター維持管理事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然豊かな厚木らしさを出した事業だと思う。様々な体験学習機会を、市民からの要望などを幅広く徴し参考にして、年間企画に反映させてはどうか。四季折々の自然との触れ合いを通じて、豊かな心も養われると思う。</li> <li>・自然ふれあいセンターの施設や周辺の自然環境等を利用して、学習体験の場を提供することはすばらしい。</li> </ul>	生涯学習課
54	野外彫刻造形展開催事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出展者にとっても、訪れる人にとっても、そして体験コーナー等の参加者にとっても、楽しく有意義なイベントだと感じる。</li> <li>・数多くの来場者があったようです。厚木市でプロパーな美術館といえるのが、ここと飯山の二つだけというのも気になります。若い芸術家を育て、市民にも積極的に美術に触れあう機会を増やすことも大切ではないでしょうか。需要はあると思えます。</li> <li>・市民の芸術作品の発表や体験教室やワークショップを提供することにより、達成率も高く評価できる。</li> </ul>	文化魅力創造課



No.	実施計画事業名	委員意見	担当課
55	森林づくり実技等体験事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しいたけを栽培する「ほだ木」作り体験は、楽しみながら森林の持つ多面的機能も学習できるので有意義なイベントだと思う。これ以外にも様々な興味深い体験講座を考案していただきたい。</li> <li>・R5年度に募集人数を増やしても達成率が変わらなかったことから、住民の理解が進んでいる事業であろうと推測する。エコロジー認識の高まりは歓迎するところであり、都市と山村が一自治体にある厚木ならではの特色も模索してみたい。</li> </ul>	農業政策課
56	健康づくり村推進事業補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・厚木の自然を知ってもらうためのすばらしい取り組みだが、内容の周知徹底を広報などで呼びかけて行事を行わないと参加者が知らず申し込みが少ないこともあると思う。季節のトップシーズンに合わせ草花などを組み合わせた開催をしてほしい。</li> <li>・約75%の達成率であったので、やや評価できる。自然豊かな厚木を生かした観光誘致は重要なものなので、今後とも継続しての交流が期待される。ただ「健康づくり村推進」という名称が若い世代には、魅力を感じてもらえないと思われるので、今後名称の変更が期待される。</li> </ul> <p>※事業担当課からの補足説明：健康づくり村推進事業の実施団体に補助金を交付することにより、健康づくり大学の開催、森林セラピー基地に係る事業の実施等で入込客の増加を図る。 (交付先) 1 厚木市観光協会(交付開始 令和4年度) 【参考】 1 厚木市健康づくり大学推進協議会(交付開始 平成18年度) 2 厚木市森林セラピー基地推進協議会(交付開始 平成20年度) ※1、2については令和3年度に両協議会が解散したため、交付先が厚木市観光協会へ変更となった。</p>	商業観光課
57	市民スポーツ活動推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツなじみデイは屋外屋内の種目があるので天候にも左右されるが参加者が楽しんでニュースポーツを体験している姿は従事者の喜びでもある。さらに広報活動を充実させて参加者を増やしてほしい。新たに取り入れたモルックなどの普及を目指してほしい。</li> <li>・新しいスポーツが体験できることにより、そのスポーツ人口が増加になれば、素晴らしいと評価できる。</li> <li>・参加人数が目標に達しなかったため、広報の仕方や場所の変更等を検討することが望まれる。健康活動は重要なものなので、今後とも継続しての活動が期待される。</li> </ul>	スポーツ魅力創造課
58	スポーツ推進事業補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツの魅力をさらに多くの人に知ってもらうために生涯スポーツの普及推進にさらに尽力してほしいと思う。運動不足を感じている人は多いと思われるので気軽に運動できる環境づくりの場を設定する。スポーツ人のついで良い講演を聴くことができた。</li> <li>・広報の仕方や場所の変更等を検討することが望まれる。健康活動は重要なものなので、今後とも継続しての活動が期待される。</li> </ul>	スポーツ魅力創造課
59	あつぎスポーツアカデミー推進事業補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トップアスリートの育成は本人の地道な努力プラススポーツをするための良い環境作りだと思う。補助金が有効に活用されて本市のスポーツ活動がより一層推進されることを願う。</li> <li>・トップアスリート育成に対する補助金は有意義である。</li> <li>・約90%の達成率であったので、大きく評価できる。健康活動は重要なものなので、今後とも継続しての活動が期待される。ただ成果が見えにくいので、交付金の成果をどう可視化するのが、今後望まれる。</li> </ul>	スポーツ魅力創造課
60	市民体力向上推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民ニーズに対応した事業内容といえるかどうかは難しい。800の目標値が高すぎるのか幅広い年齢層を対象とした体力向上の取組とはどんな内容を考えたらよいのかさらに熟考してほしい。</li> <li>・約50%の達成率であったので、やや評価できる。57の事業と同様に、参加人数が目標に達しなかったため、広報の仕方や場所の変更等を検討することが望まれる。健康活動は重要なものなので、今後とも継続しての活動が期待される。</li> </ul> <p>※事業担当課からの補足説明：厚木はやぶさFC連携事業 市立保育園サッカー教室では、厚木はやぶさFCの選手が市立保育園(4園)を巡回し、サッカーを交えながら体の動かし方を指導した。スポーツキャンプ イン 日体大では市内の小学生を学校法人日本体育大学に連れていき、大学の講義を受けたり、学生との交流を図った。元バドミントン日本代表選手潮田玲子氏講演会では市内在住者を対象に潮田玲子氏の講演会を行った。フィジカルトレーナーとヨガインストラクターの”五感リカバリー”特別教室はあつぎマラソン当日に株式会社ベネクスの講師によるヨガ教室を行った。 参加人数が目標に達しなかった理由は参加者のニーズを把握しきれていないことが考えられるため、今後はアンケート結果をもとによりよい事業を展開していく。</p>	スポーツ魅力創造課



No.	実施計画事業名	委員意見	担当課
61	電子図書館事業	・神奈川県は全国都道府県の中でも読書量が少ない県の一つです。著作者の権利を十全に守りながらも、メディアを増やすことが本に取り組むきっかけになればと考えます。より多くの書籍の電子化を促進してください。 ・約85%の達成率であったので、概ね評価できる。これからの社会における読書の姿において電子書籍化より重要なものなので、今後とも継続しての活動が期待される。	中央図書館
62	青少年指導員活動事業	・青少年指導員の資質向上が大切である。	青少年課
63	ジュニアリーダー育成事業	・ジュニアリーダーを育成する指導者の教育が大切である。	青少年課
64	(仮称)未来館整備事業	・これまでの利用者年齢層から見えてくる課題もあるのではないのでしょうか。厚木市の誇れる事業にしたいので、訪問目的と見学後のアンケートも徴して課題抽出もしてほしい。 ・誰もが気軽に立ち寄ることができる交流の場としての機能を備えた施設を有効利用、又科学館の機能向上を図り、充実した未来館の周知を願いたい。	中央図書館
65	あつぎ協働大学開設事業	・教養科目は毎回似た内容の講座が多く、もう少し内容を変えた講座も考えていただけると嬉しい。 ・集客力もあり、アンケート結果にも良い結果が出ているようだ。もっともっと盛んにしてよい事業であろう。 ・市内の大学と協働をすることにより、専門的知識や雑学的知識を手にすることができる。高く評価できる。	生涯学習課
66	市民交流プラザ運営事業	・年を追うごとに窓口対応がスムーズに行われるようになって嬉しいと感じている。 ・市民交流プラザは、日常的な利用はもちろんだが、いざという時にも必要な施設です。さすがにコロナ流行時には利用者数が激減していましたが、V字回復の兆しがあり、これからも運営のペースを崩さずにお願したい。	生涯学習課
67	学習支援センター運営事業	・窓口担当者が臨機応変に利用者に対応してくれるのでとても助かっている。 ・旧来の施設に比べて開館時間も長く、市民の集まれる場所としての条件は良いのだが、事業所が南毛利だけという地域的な「片寄り」が生じている。 ※事業担当課からの補足説明:本施設については、地域のための学習支援施設ではなく、全ての市民のための学習支援施設であると認識し、施設の特色を生かした様々な学習機会の場の提供をしております。	生涯学習課
68	文化会館リニューアル事業	・厚木文化会館はある意味市の顔でもある建物なので、リニューアルして新しくなった会館を、これからも末永く活用して行ってほしい。 ・事業者選定にあたっては、入念に下調べする必要がある。大きな金額が動く事業でもあり、開示請求にも細かな部分まで即応できる体制を作り上げる必要がある。	文化魅力創造課
69	マナーアップ推進事業	・壁画制作活動はぜひぜひ応援していきたい。瀬戸内海の直島をはじめ、世界中にも壁画のおかげで蘇った町が数々ある。町の活性化にもなるし、楽しく安全な雰囲気が呼び起されマナーアップにもつながる。厚木市内全体に広まっていくことを願う。 ※事業担当課からの補足説明:基本的に自由参加で協力をお願いしているため、特に世代、性別等は集計していません。	生活環境課
70	ロボット普及促進事業	・人口減少社会ではロボットの働きに期待されるところが大きくなっていくことが予想されます。機械でできること、機械の方が都合がいいことをしっかり見極めて推進してほしいと考えます。 ・約200%の達成率であったので、非常に大きく評価できる。ロボットについての知見を深め広める活動は、これからの社会で重要なものなので、今後とも継続しての交流が期待される。	産業振興課

No.	実施計画事業名	委員意見	担当課
71	厚木北公民館整備事業	・新しい公民館になるので、これまでの公民館機能と異なる点や優位性をPRして欲しい。	市民協働推進課
72	スポーツ推進委員養成事業	・スポーツ推進委員の積極的活動により地域における生涯スポーツの普及に役立っている。コロナ禍以降市民がスポーツに親しむことができるようにさらにイベントを工夫してほしい。 ・約90%の達成率であったので、大きく評価できる。健康活動は重要なものなので、今後とも継続しての活動が期待される。16の事業と同様に、これからの社会では、高齢者に対する運動の啓蒙活動が、特に必要であると考えられる。	スポーツ魅力創造課
74	図書館整備事業	・市内全域における図書館サービスの充実とは、具体的に何かをPRしてほしい。市民の学びの場、憩いの場でもあり、安心・安全で心豊かになれる場所でもあります。大いに期待しています。 ・昨年は配架計画がなされているようですが、結果は？  ※事業担当課からの補足説明：新複合施設に整備する図書館の各フロアの特徴に合わせて、図書資料の種別ごとの配架場所、配架方法、配架冊数、必要な設備について検討しました。日本十進分類法をベースとした配架を行うとともに図書館に慣れてない方も利用しやすいように、特定のテーマに注目した図書展示などを配架します。	中央図書館
75	自主防災隊育成・強化事業	・必要な事業かと思慮します。 ・約100%の達成率であったので、大きく評価できる。防災活動は重要なものなので、今後とも継続しての交流が期待される。 ・自主防災隊の防災資機材倉庫の点検の内容や地域防災リーダーの参加者をどのように増やすのか手立てを具体的表記してほしい。  ※事業担当課からの補足説明：防災倉庫内の数量や種類等の内容確認及び資機材が稼動するかの点検を行っている。	危機管理課
76	避難所運営委員会運営費交付金	・避難所運営訓練の実施はどのように行われているのか広報などで発信してほしい。 ・約100%の達成率であったので、大きく評価できる。避難所運営活動は重要なものなので、今後とも継続しての交付が期待される。ただ、交付金の使途の運営費を報告書に明確にする必要がある。  ※事業担当課からの補足説明：交付金の運営費としては、会議開催に伴う必要経費や訓練時に必要な物品等購入費となります。	危機管理課
77	避難所運営強化事業	・約70%の達成率であったので、概ね評価できる。避難所運営活動は重要なものなので、今後とも継続しての実施が期待される。 ・必要物品の内容を明記してほしい。大きな災害がおこる可能性がある時、避難所運営がスムーズにいくように準備しておく必要がある。  ※事業担当課からの補足説明：必要物品は、訓練に必要な物品になります。令和5年度においては、安否確認タオルや三角巾などを購入しております。	危機管理課
78	市民活動サポート推進費	・達成率推移も素晴らしい。但し、ボランティアをしている方々への限定された事業に感じられてしまう。一般市民にも関心を持ってもらえるようなPRもして裾野を広げる工夫をしてはどうだろうか。この事業の目的を分かりやすく説明することも必要である。 ・市民によるボランティアは現在何人で活動しているか。ボランティア講座はどのようなものか。  ※事業担当課からの補足説明：様々なボランティア活動があるため、ボランティアを行っている市民の数は把握できません。ボランティア講座では、ボランティアの種類や基本を学ぶ講座や、災害救援ボランティア支援センター運営スタッフに関する講座等を行っています。	市民協働推進課
79	市民活動推進補助金	・市民活動団体には、公益的な活動に対し、補助金の交付を実施は良い事。 ・対象となる活動について明記してほしい。  ※事業担当課からの補足説明：保健、医療又は社会福祉の増進や、環境の保全、教育、文化及びスポーツの向上、子育て環境の充実を図る事業が補助対象です。活動実績については、事業完了後に提出される完了届及び実績報告書で確認をしています。	市民協働推進課
80	農業後継者育成対策事業交付金	・農業の担い手が減っていくのは日本全体の課題でもある。今は単独よりも助け合いながら団体組織を作っていくほうが効率的で担い手も増えると思う。厚木から農業に携わる人が消えていくのを食い止めるために、支援を継続して行ってほしい。 ・後継者だけではなく、新規参入を受け入れる法整備の問題もクリアしてほしい。	農業政策課



No.	実施計画事業名	委員意見	担当課
81	郷土芸能事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後継者の育成が急務かと思えます。地域の行事、イベントなどで郷土芸能に触れる機会を積極的に企画すべきかと思う。公民館、自治会、敬老会、婦人会、子ども会への触れ合いを増やすべきかと思う。「あつぎ愛」に繋がられる事業なのでこの事業を更に身近に感じられるようにしたいです。</li> <li>・各地で郷土芸能等を発表されているが、若者に対する体験学習が必要と思われる。</li> <li>・約50%の達成率であったので、あまり評価できるとは言えない。厚木市には、伝統芸芸能では、「相模里神楽 垣澤社中」「飯山白龍太鼓保存会」等の素晴らしい活動が継承されている。保存のための支援が期待される。</li> </ul> <p>※参考情報：厚木市ホームページで民俗芸能を御紹介していますので、御確認ください。 あつぎの文化財＞民俗芸能 <a href="https://www.city.atsugi.kanagawa.jp/bunka_sports/rekishi_bunkazai/1/9/index.html">https://www.city.atsugi.kanagawa.jp/bunka_sports/rekishi_bunkazai/1/9/index.html</a></p>	文化魅力創造課
82	まち美化推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会などの団体だけでなく、広報でクリーンデーを知らせて、個人でも参加できるような体制にすればもう少し参加人数が増えていくのではと思われる。</li> <li>・地域住民が抱く地域活動イメージの把握と、そこに働くインセンティブの再検討が必要であろう。昔あったような町内会的なつながりは期待できないことが多いので、一からコミュニティを作り出す決心が必要になるかもしれません。</li> </ul>	生活環境課
83	(仮称)北部地区公園整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園の整備までには相当年数がかかると思われる。進捗状況を付近の住民は知りたいだろう。基本計画が作成されたので測量等調査が進むとよい。</li> </ul>	公園緑地課
84	(仮称)睦合水辺公園整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合計画第2期実施計画事業(R6～R8年度)では位置付けない為に令和6年度の取り組みはしないものの令和5年度の実施率100%は効果大である。</li> <li>・公園は市民にとって重要な憩いの場所なので市内の公園の整備は必須である。</li> <li>・今後の計画について記載がほしい。</li> </ul> <p>※事業担当課からの補足説明：今後については、緑の基本計画の改定に合わせ、現在開園している及川グラウンド・ゴルフ場と調整を図りながら計画を検討してまいります。</p>	公園緑地課
85	地域ぐるみ家庭教育支援事業交付金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度で事業終了した背景と理由が良く分からない。崇高な目的であっただけに残念である。</li> </ul> <p>※事業担当課からの補足説明：現在、地域学校協働活動の取組を全市的に進め、地域住民、関係団体等が協働して地域子どもたちを育み、より良い地域づくりを目指しており、地域ぐるみで子どもを育てるといった共通するところがありますので、この取組にシフトしていくべきものとして、総合計画の上でも、この交付金は令和5年度で終了ということで計画してきました。 実行委員会への交付金は上限6万円ですが、各地区の特性をいかした様々な特色ある事業を展開しており、適正に有効に活用され、一定の成果を得てきたものと考えております。</p>	市民協働推進課

#### 《令和4年度新規追加事業》

No.	実施計画事業名	委員意見	担当課
87	若者・女性等雇用拡大事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近年、この問題は就労希望者の資質・能力よりも、就業環境にあるとされることが増えてきたように思います。とりわけ女性雇用については少子化問題との絡みで考えてほしいと考えました。</li> <li>・達成率が約20%の結果で、今後の事業は終了したとのことでやむをえないと考えられる。</li> </ul>	産業振興課
88	あつぎ起業スクール開催事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・起業の形態、内容とどこまでこの事業が介入すべきなのか、単なるパソコン教室プラス経営法務講座にならないように工夫してほしい。</li> <li>・起業についての啓蒙は重要なことと考えられるので、今後の活動に期待したい。ただ、目標値が30人とのことでやや低いのではと思われる。もう少し高めに設定してもよい。</li> </ul>	産業振興課
89	グラウンド・ゴルフ場整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近年グラウンド・ゴルフの愛好者は増え子どもから高齢者まで幅広い世代が楽しめるスポーツである。グラウンド・ゴルフ場が整備されてスポーツしやすい環境ができることを心待ちにしている人も多いことだろう。</li> <li>・進入路の改良が適切に完了したか記載がほしい。</li> </ul> <p>※事業担当課からの補足説明：現段階においては、供用可能な道路整備が令和6年度末に完工予定となっており、完工後は供用利用いただけます。ただし、用地未買収部分もあるため、引き続き交渉は進めていきます。</p>	スポーツ魅力創造課

No.	実施計画事業名	委員意見	担当課
90	飯山グラウンド整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も実行されないのか。野球場は及川球技場があるので飯山グラウンドは整備されないのか。</li> <li>・修繕が適切に完了したかについて、記載がほしい。</li> </ul> <p>※事業担当課からの補足説明：飯山グラウンドの整備については、三川合流点にある厚木野球場の移転先として整備事業を進めておりましたが、三川合流点で予定されていた事業が延期になり、野球場の移転も延期となったため、飯山グラウンドの整備事業についても延期となっているものです。修繕については、令和5年度にテニスコートの修繕及び野球場A面防球ネット修繕(3塁側)を行い、完了しております。</p>	スポーツ魅力創造課
91	あつぎ協働大学カーボンニュートラル講座開設事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気象予報士の天達さんのオンライン講座はとても興味深い内容で面白く、役に立った。今後も専門家の楽しく飽きない講座を期待している。</li> <li>・SDGsやカーボンニュートラルが正しいことが前提になっているようだが、やみくもに推進するのではなく、どのような条件でどのような部分のそれが必要であるのかの相対的位置づけが明瞭にされるべきであろう。</li> </ul>	生涯学習課

### 《令和6年度新規追加事業》

No.	実施計画事業名	委員意見	担当課
92	文化芸術発信強化事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商業施設と協力して様々なイベントを企画していくことは市の発展にも繋がっていくので、これからもどんどん公的施設や商業施設とコラボして楽しく興味を引くイベントを開催してほしい。</li> <li>・芸術分野は「お金にならない」ことが常態化して久しい。ここに出展する方々へのバックアップ、書画のようなもので値がついたら売却するとか、コンサートを開いたらカンパを募るなどの金銭面の充実も考える必要も出てきていると思う。</li> <li>・芸術発信強化事業なので、紙や情報ツールと言ったあらゆるもので提供することを期待します。</li> </ul>	文化魅力創造課
93	地域学校協働活動事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・素晴らしい事業だと思います。これまで経験した自治会長や社会教育の経験を通じて、この事業目的を応援したい気持ちです。厚木らしさの目玉にしたい事業です。公民館を拠点にすることも地域連帯感を強めます。</li> <li>・各年度ごとに地域学校協働活動が追加され、地域の実践事例など関係団体や多くの方々の学習をしていただき、又情報共有することは素晴らしい。</li> </ul>	市民協働推進課